

【公園概要】

道南四季の杜公園は、函館市街と津軽海峡を望む丘陵地にあります。ビジターセンター『丘の家』はヒースガーデンをはじめとした草花に囲まれ、沢を跨いだ冒険の丘は子どもたちの遊戯施設ゾーンで、家族連れを中心に多くの利用者を迎えています。その周りは樹林で、沢の下部は谷地田になっており、ここでは、かつて身近にあった自然や農業空間とふれあいながら「現代の里山の復活」をめざしています。

(出典：道立公園 50 年記録誌)

- 供用開始：平成 15 年 7 月 20 日（全面供用開始：平成 17 年 4 月 1 日）
- 面積：65.1ha（都市計画決定面積：65.5ha）
- 主な施設：丘の家（ビジターセンター）、野外ステージ、ヒースガーデン、花の径、はらっぱ、デイキャンプ場、冒険の丘（遊戯施設）、バーベキュー広場、里の舎、スゲ田
- URL：<https://www.hakodate-jts-kosya.jp/shikinomori/>
- 所在地：函館市亀田中野町 199 番地 2



道立 道南 四季の杜公園

(都市計画決定面積)
65.5ha
道立公園面積
65.1ha

供用開始：平成15年7月20日
(全面供用開始：平成17年4月1日)

〒041-0803

函館市亀田中野町

199番地2

☎0138-34-3888



津軽海峡を望むロマンの丘、道南四季の杜公園は、JR函館駅の北北東約8km、亀田中野町の丘陵地帯に整備されました。

かつて身近にあり親しまれていた自然を今の時代にあわせて捉えなおし、「現代の里山の復活」をキーワードとしています。四季を通じて樹林・草花や小川とふれあえる野外レクリエーション空間です。

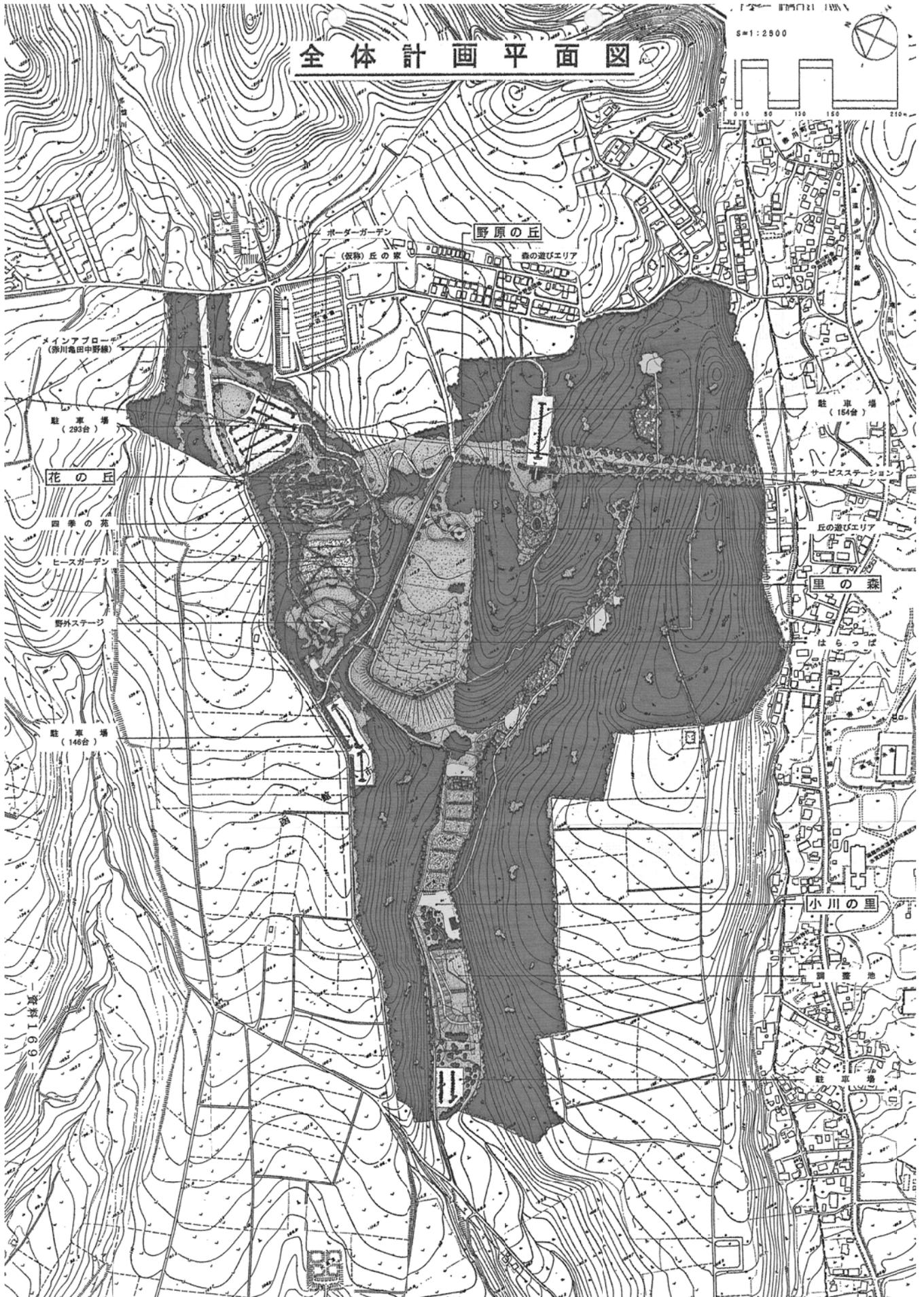
【主な施設】

丘の家(ビジターセンター)、野外ステージ、ヒースガーデン、花の径、野原の丘〔はらっぱ・デイキャンプ場・遊戯施設(ふわふわドーム、ローラースライダー等)〕、里の舎、湿性植物園





出典：NTT 空間情報株式会社



実施段階平面図

【民間事業導入の背景】

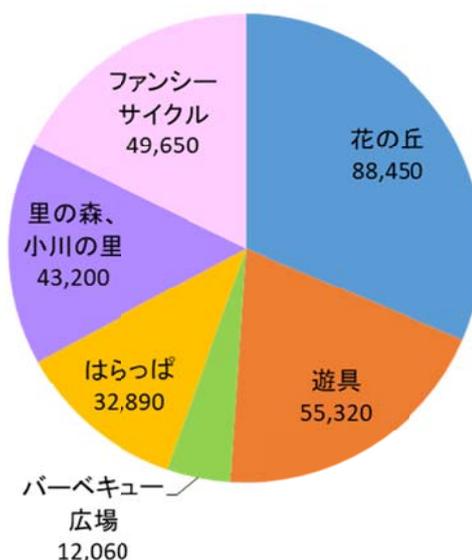
道南四季の杜公園は、北海道函館市内の丘陵部に位置する公園です。本公園は、7番目の道立広域公園として計画され、公園からは、函館山や津軽海峡などのすばらしい眺望を楽しむことができます。「津軽海峡を望むロマンの丘」をコンセプトに整備が進められ、平成17年4月に全面開園しました。本公園は、人と自然の共存をテーマに“生きた自然”を身近に感じる公園を目指しています。

公園利用者数は、イベント参加者を加えると年間でおおよそ30万人です。

公園のセンターハウスである「丘の家」を中心とした花の丘ゾーンは、四季を通して様々な美しい花々を楽しむることのできるスポットとして、最も利用者数が多くなっています。

野原の丘ゾーンに配置されている遊具やファンシーサイクルも人気のある施設とであり、この2つを合わせた利用者数は、全体の約4割を占めています。

道南四季の杜公園	花の丘	88,450
	遊具	55,320
	バーベキュー広場	12,060
	はらっぱ	32,890
	里の森、小川の里	43,200
	ファンシーサイクル	49,650
	その他	-
	計	281,570



●イベントの開催状況

- 指定管理者による事業：37事業・参加者14,909人（H30年度）

●駐車場の利用状況

駐車場容量 花の丘北：294台、花の丘南：146台、野原の丘：148台、小川の里：87台（計675台）

●使用料について

敷地内に公園施設を設置→5条許可 北海道都市公園条例施行規則別表（第7条関係）

- 公園施設を設置し、又は管理する場合（条例の改訂により変更の可能性有り）

区分	単位	使用料
公園施設を設置する場合	1平方メートル1月につき	50円

公園の運営維持管理は指定管理者に委託しています。多くの方に公園を楽しんでもらうために、様々なイベントを開催しています（2019年度は11件）。

公園内には、丘の家（花の丘ゾーン）、野原の家（野原の丘ゾーン）、里の舎（小川の里ゾーン）があり、各種サービスを提供しています。

丘の家は、花の丘ゾーンにあるセンターハウスです。公園管理事務所の他、展望ラウンジ、ちびっこ広場（室内遊戯場）、喫茶コーナー（冷凍食品を扱う自動販売機、他下記参照）、授乳室等があり、トイレには多目的トイレも設置されています。電動カートや車イス、ベビーカーの無料貸出しも行っています。

また、イベント開催など来園者が多い時には、丘の家の周辺でカレー、パン、たこ焼などを販売するケータリングカーが営業しています。（年間で十数回程度）

野原の家にはバーベキューコーナーがあり、トイレには多目的トイレも設置されています。

また、各種お菓子を扱う自動販売機が設置されています。

里の舎には、休憩スペース、多目的トイレなどの設備の他、自然学習や実習のための研修施設として利用できます。大広間（板の間）では、工作などの体験会を開催しています。

丘の家からは、津軽海峡や函館山を望むことができますが、樹木が伸びてきているため、1Fレベルでは眺望の範囲が狭まってきており、利用者からは、2Fレベルから眺望を楽しめるカフェやレストランを望む声が多く挙がっています。



公園は、郊外の丘陵部に位置しているため、ビジターセンターから最も近いコンビニでも2kmほど離れています。

また、家族連れの利用者が多いため、昼食やお弁当、飲み物などの販売を望む声もあり、こうしたニーズへの対応が課題となっています。

<喫茶コーナー>

営業期間：4月～10月までの土日祝祭日・夏休み期間（他にイベント開催時）

営業時間：11：00～15：00

メニュー：ソフトクリーム、コーヒー、あげもち

(2) 提案内容

- 飲食、物販、各種活動施設など、公園の魅力向上や収益を生み出す公募対象公園施設事業のアイデア



飲食店の整備イメージ（富山県環水公園）

道南四季の杜公園 対象地の現況 (1)



①



②



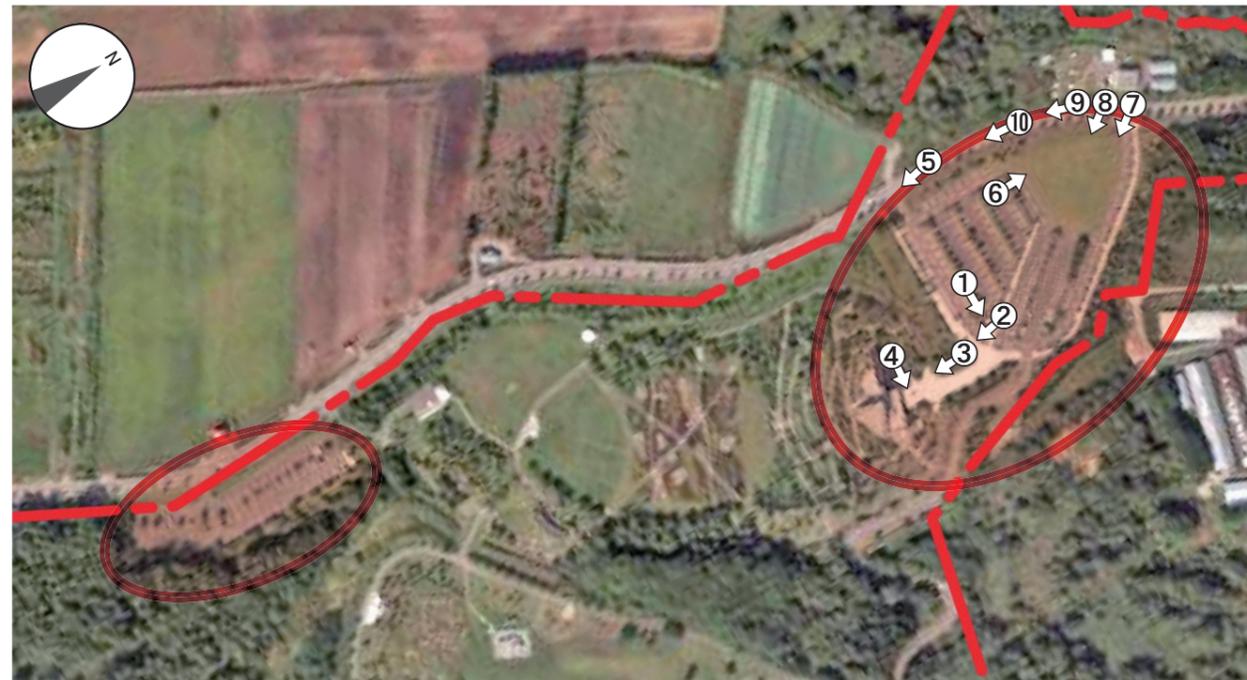
③



④



⑩



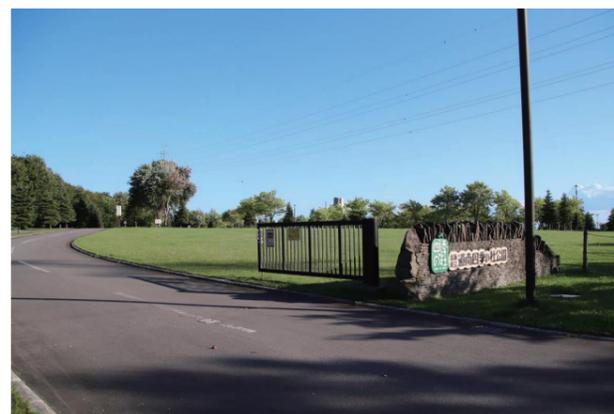
出典：NTT 空間情報株式会社



⑤



⑨



⑧



⑦



⑥

道南四季の杜公園 対象地の現況 (2)



①



②



③



④



⑩



出典：NTT 空間情報株式会社



⑤



⑨



⑧



⑦



⑥



01 丘の家(センターハウス)



02 丘の家展望ラウンジからの眺望



03 丘の家からの眺望



04 四季の苑



05 ヒースガーデン



06 秋のヒースガーデン



07 はらっぱ①



08 はらっぱ②



09 はらっぱ③



10 冒険の丘(遊具)①



11 冒険の丘(遊具)②



12 バーベキュー広場



13 里の舎



14 水田



15 湿性植物園



16 冬景色



17 クロスカントリースキー



18 アイスキャンドル

丘の家 平面図

□ 広さ：809.7平方メートル



<丘の家平面図>

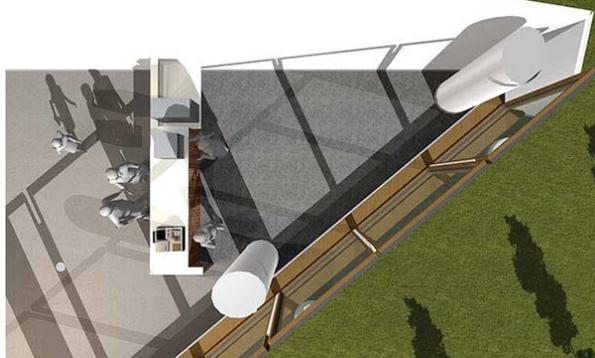
丘の家
 喫茶コーナー

HOME > 公園のご案内 > 花の丘ゾーン > 丘の家 > 喫茶コーナー

丘の家 喫茶コーナーのご案内

管理事務所がある、センターハウス内の展望ホール喫茶コーナー（営業日：土日祝祭日/夏休み等）で、3種類のソフトクリーム・珈琲等を販売しています。

所在地	<ul style="list-style-type: none"> 〒041-0803 函館市亀田中野町199-2 丘の家 展望ラウンジ内
営業期間・時間	<ul style="list-style-type: none"> 4月～10月までの土日祝祭日・夏休み期間 11:00～15:00 イベント開催時にも営業しています。 函館新聞・北海道新聞花火大会開催時には夜間営業 18:00～21:00



メニュー

生乳60%使用 コクと甘さ控えめ 生乳ソフトクリーム	300円（税込）
まろやかチョコレート味 チョコレートソフトクリーム	300円（税込）
生乳+チョコ チョコミックスソフトクリーム	300円（税込）
美齡珈琲	200円（税込）
※イベント限定 セルフソフトクリーム 自分でソフトクリーム巻いてみる？販売員がお手伝いしますよ！	300円（税込）